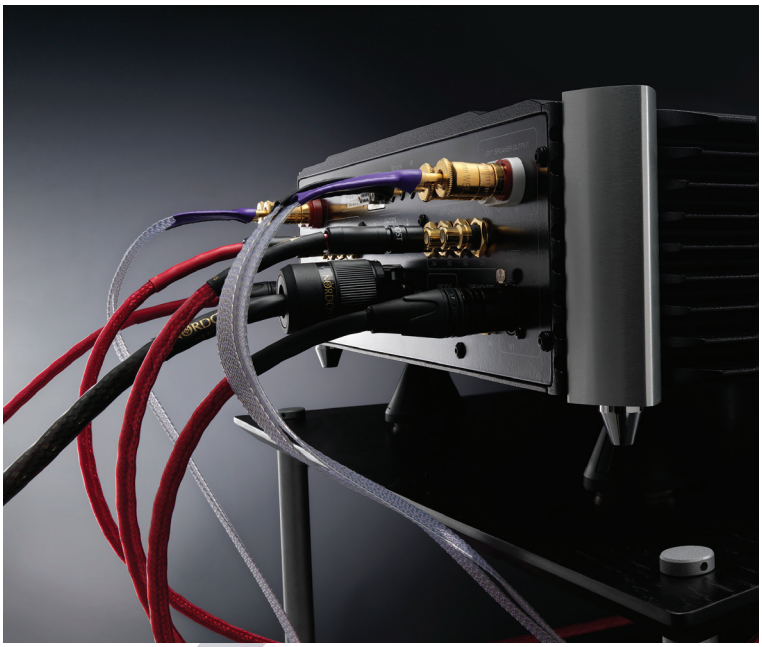
QPOINT

RESONANCE SYNCHRONIZER

NORDOST
MAKING THE CONNECTION



全ての機器には内部に様々なパーツ（トランス、レギュレーター、レクティファイアー、FET）が使用されています。機器に電源が供給されると各パーツには電気の流れに起因する固有の機械共振が発生します。（例としてトランスの唸りは、共振が音に変換された現象です。）

Q Pointは、優位性のある正確でハーモニックな電磁場パターンを近接した範囲内に放射し、機器内の様々なパーツの異なった共振モードを同期させます。それぞのパーツに個別に発生する異なった共振モードは、ノイズや歪みの原因となり再生音に悪影響を及ぼします。

Q Pointは、異なった共振モードを強制的に同期（シンクロ）させ再生音に及ぼす悪影響を排除します。
（発生する電磁場パターンは、Q Point本体の黒い電磁場パターン発生面上方約20cmまで効力を発揮します。）

・Synchronize Effect Theory（シンクロナイズ・エフェクト・セオリー）
それぞれの物体が互いに影響を及ぼす環境下において非同期状態は、同期状態を維持するより、より多くのエネルギーを必要とする。非同期の動作状態は、特定の優位性要素によって同期状態（insync phenomenon）へと進んでいく。また完全に同期するまでは、ある程度の時間を要する。

QPOINT

RESONANCE SYNCHRONIZER

設置方法

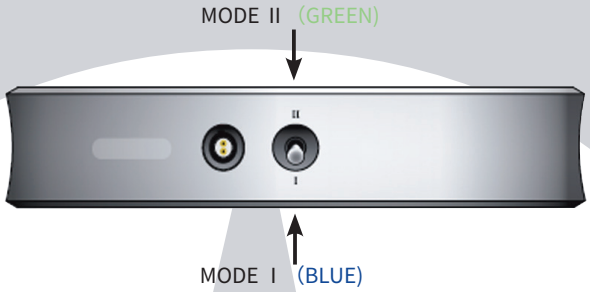
黒い面が電磁波パターンの放射面になります。

1）機器の下に設置：黒い放射面を上に向け設置します。
最も効果の表れる場所は、機器の内部でパーツが密集している箇所の直下になります。

2）機器の上に設置：黒い放射面を下に向け設置します。傷防止の為、付属のレザーパッドを機器と QPOINT の間に挿入してください。

最も効果的な設置位置は、機器の内部でパーツが密集している箇所の直上または直下になります。

付属の保護レザーパッド

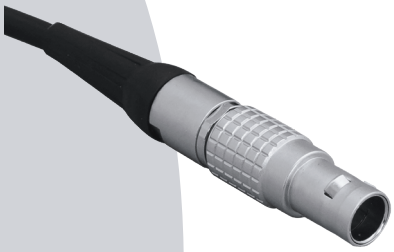


QPOINT は、多様な機器に対応するため 2 つの電磁波パターンモードが選択できます。モード I と II は、それぞれ固有の電磁波パターンを生成しノイズフロアーを下げる効果は共通しますが、音楽性のキャラクターは異なります。個人の好みおよびリファレンスをふまえてモード I と II を選択してください。

モード I と II の切替は、専用電源ケーブル入力端子の隣のトグルスイッチを上下に動かします。

モード I 選択時：青 LED が点灯します。
モード II 選択時：緑 LED が点灯します。

LEMO 端子採用・付属 AC アダプター



仕様

入力電圧： DC 5V / 1A
重量： 0.4kg
外形寸法： 127mm (D) x 26mm (H)
付属品： AC アダプター
保護レザーパッド

価格：154,000円(税込) / 140,000円(税抜)

注意：
QPOINT を熱を発する場所の上または下に設置しないでください。
QPOINT を周囲温度が 38°以上の空間に設置しないでください。

＊ここに記載の内容は改良等のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

株式会社エレクトリ